

観光立国

タウンミーティング

in

豊橋

海でつながる「旅」「観光」を楽しもう!

日時

2016年 7月22日(金) 14:00~16:20

場所

豊橋市 ホテルアソシア豊橋 ザ・ボールルーム(5階)

愛知県豊橋市花田町西宿(豊橋駅直結)

## プログラム

- 14:00 **主催者挨拶** 日本観光振興協会中部支部長 **藤井 秀則**
- 14:05 **来賓挨拶** 中部運輸局 観光部長 **澤田 孝秋** 様  
愛知県 振興部観光局長 **加納 國雄** 様  
豊橋市 副市長 **木村 邦久** 様
- 14:20 **基調講演** **折戸 晴雄**氏  
玉川大学観光学部客員教授  
株式会社玉川・オリエンタルコンサルタンツ総合研究所代表取締役  
演題:「東三河地区の海洋資源を活用した観光振興を考える」  
～海洋観光の振興に関する講演～
- 15:20 **休憩**
- 15:30 **トークセッション**  
テーマ:東三河の海が好き 「海」の魅力を次世代につなげよう  
～海の楽しさ・大切さ、海旅・海の恵みの素晴らしさを語る～  
**丸崎 敏夫**氏 愛知県立三谷水産高等学校長  
愛知県内で唯一の水産高校  
4学科6分野のスペシャリストを育成  
**加藤 昌高**氏 MIC Growing Surf Pro Shop代表  
サーフィンのメッカ田原市でサーフィンの普及・海での  
マナー向上・ビーチクリーンなどの啓蒙活動に取り組む  
進行: **土谷嘉良子**氏 フリーアナウンサー/キャスター 元札幌テレビ
- 16:20 **閉会**

※スケジュール・時刻は変更になる場合があります。

## 観光立国 タウンミーティングとは

観光は日本の力強い経済を取り戻すために極めて重要な成長分野であり、今後、少子高齢化、定住人口の減少が見込まれる中、国内の観光需要を喚起するとともに、急速に成長するアジアをはじめとする世界の観光需要を取り込むことにより、地域経済の活性化、雇用機会の拡大、活発な文化交流につなげていく必要があります。そのためには、地域が新しくかつ特色のある魅力を創出すること、観光資源のネットワークを構築すること、様々な産業との連携が不可欠です。また、併せて、地域住民の皆様一人一人に観光への理解を深めて貰うことが重要です。以上のことから、日本観光振興協会では日本財団の助成金を受け、平成25年度より観光立国タウンミーティングを開催しています。

## 《観光立国タウンミーティング》 これまでの実施地域

- 第1回 平成25年10月18日 愛媛県松山市  
第2回 平成26年 2月 7日 福島県福島市  
第3回 7月17日 北海道函館市  
第4回 10月28日 青森県八戸市  
第5回 平成27年 2月12日 愛知県名古屋市中区  
第6回 3月18日 静岡県伊豆の国市  
第7回 5月30日 山形県酒田市  
第8回 7月23日 熊本県熊本市  
第9回 10月22日 広島県尾道市  
第10回 平成28年 3月18日 千葉県成田市

基調講演講師

PROFILE

演題：「東三河地区の海洋資源を活用した観光振興を考える」  
～海洋観光の振興に関する講演～

折戸 晴雄 玉川大学観光学部客員教授  
(株)玉川オリエンタルコンサルタンツ総合研究所 代表取締役



■経歴

1974年 JALPAKに入社。  
1988年 JALPAK HAWAII-General Managerに就任。  
1998年 JALPAK INTERNATIONAL OCEANIA, President&CEOに就任。  
2003年 JALPAK本社アジア担当役員に就任。  
2006年 学校法人玉川学園・参与、グローバル・インテリジェンス・オフィサー就任。  
2007年 玉川大学経営学部観光経営学科教授就任。  
2009年 玉川大学大学院マネジメント研究科教授兼務。また観光経営学科主任として観光学部設置に尽力。  
2015年 玉川大学観光学部客員教授に就任。  
2016年 玉川大学と(株)オリエンタルコンサルタンツとの共同出資による、観光・地域活性化に関するシンクタンク、株式会社玉川オリエンタルコンサルタンツ総合研究所設立し、代表取締役就任。地域の活性化、DMO組織化等のコンサルティングを実施。

■委員等

・日本・カナダ観光交流促進協議会副幹事  
・韓国観光公社・観光諮問委員会委員  
・オーストラリア政府、産業・観光・資源省日本政策諮問委員会委員  
・オーストラリア観光輸出委員会(日本政策委員会)委員  
・国土交通省「成田国際空港を核とした観光交流促進プログラム検討委員会」委員  
・観光庁「若者旅行振興研究会」委員  
・観光庁「官民合同による国内旅行振興キャンペーン「がんばろう!日本」と連動したモニターツアー造成による国内旅行の需要創出及び新たな旅行の推進に関する調査」選定委員会・委員  
・観光庁「若者旅行を応援する観光庁官賞」審査委員会・委員  
・沖縄県「若年層市場開拓事業」検討委員会・委員長  
・鹿児島県南さつま市友好交流推進協議会委員  
・沖縄県久米島町「久米島地域資源創出事業」アドバイザー  
・和歌山県古座川町アドバイザー(観光振興)  
・国際機関・日本アセアンセンター「観光事業諮問委員会」委員  
・日本オートキャンプ協会「訪日外国人のオートキャンプ普及促進研究会」座長(以上過去の実績)  
・インドシナ観光促進協議会顧問 ・ジャマイカ政府観光局顧問  
・和歌山県古座川町観光資源等活用検討委員会委員  
・日本オートキャンプ協会観光部会副部長  
・日本インターンシップ学会副会長、関東支部長  
・日本環太平洋観光学会(旧日豪ツーリズム学会)副会長(以上継続中の実績)

■著書:

『観光ビジネスの戦略—ハワイ旅行を企画する』(玉川大学出版部 2007)  
『旅行マーケティングの戦略—商品企画と経営』(玉川大学出版部 2008)  
『観光経営入門』(玉川大学出版部 2009)編集代表、共著  
『レストラン・ホテルの挑戦—ホスピタリティ・マネジメント—』(玉川大学出版部 2010)  
『インターンシップ入門—就活力・仕事を身につける』(玉川大学出版部 2014)編者、共著

■研究領域

・観光経営  
・観光イノベーション  
・観光人材育成  
・観光地域研究(ハワイ・環太平洋地域を中心に)

トークセッション



愛知県立三谷水産高等学校長  
(文部科学省中央教育審議会専門委員)

丸崎 敏夫

1960年 愛知県豊橋市生まれ。  
1982年 鹿児島大学水産学部卒業  
同年大分公立学校教員採用(大分県立大分水産高等学校勤務)。  
1985年 愛知県公立学校教員採用(愛知県立三谷水産高等学校勤務)  
2003年 愛知県教育委員会事務局(愛知県総合教育センター)  
2009年 愛知県立豊橋工業高等学校教頭(定時制)  
2011年 愛知県立三谷水産高等学校教頭  
2014年 同校校長に就任

2016年より5年間、同校は文部科学省よりスーパー・プロフェッショナル・ハイスクール(SPH)の指定を受ける。  
文部科学省中央教育審議会専門委員  
(初等中等教育分科会:任期2015年12月4日~2017年2月14日)、全国水産高等学校長協会関東・東海地区長。



MIC Growing Surf Pro Shop代表  
愛知県田原市赤羽根町在住

加藤 昌高

1989年 日本サーフィン連盟 理事及び副理事長 任。(~2003)15年間  
2003年 オーストラリアサーフィン連盟 理事 任。(~2004)  
2003年 ASP WCT(世界最高峰のプロサーフィン大会)コンテストディレクター任。開催地 東京 新島(~2005)3年間  
2003年 ASP WQS6Star(日本での最大の世界プロサーフィン大会)田原市に於て開催(~2008)6年間  
2005年 サーファーの津波避難訓練 実施。開催地 田原市赤羽根海岸。以下 毎年実施。  
2008年 安全波乗隊(防犯ボランティア)田原警察署に於て設立。  
2011年 田原警察署協議会委員 任。(~2012)協議会会長 任。(2013~2014)  
2013年 渥美半島観光ビューロー理事・誘客部会長 任。

日本サーフィン連盟にて日本でサーフィンができる海岸線を持つ都道府県に大会の誘致活動をすすめ、北は北海道から南は鹿児島県種子島まで毎年どこかに誘致。  
日本の大会審査基準を世界レベルにと単身オーストラリアに渡り、世界審査基準の導入を行う。  
世界プロサーフィン大会を田原市に誘致、最高4万5千人の観客を誘客。  
田原市のみならず千葉県、東京都、福島県、宮崎県に世界プロサーフィン大会を誘致。